

概要版

高田近隣センターリノベーションに関するアンケート調査について

- 調査目的 公共施設である「高田近隣センター」を単に改修するのではなく、今後30年程度利用できるようなリノベーションを進め、施設の在り方を地域市民の方と一緒に検討する。このため、地域の方々が日頃近隣センターについてどのように思っているのかについて現状と課題を把握する。
- 調査日時 令和3(2021)年9月10日(金)～10月8日(金) およそ1カ月間
- 対象者

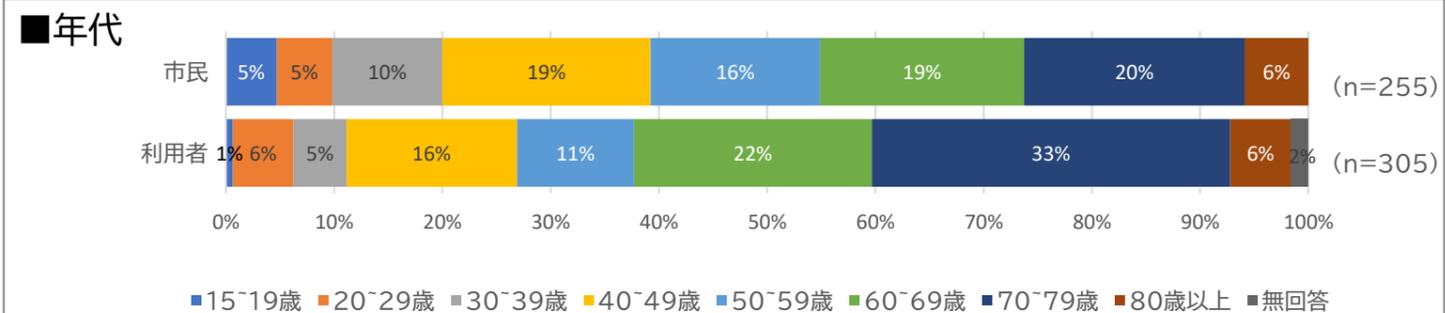
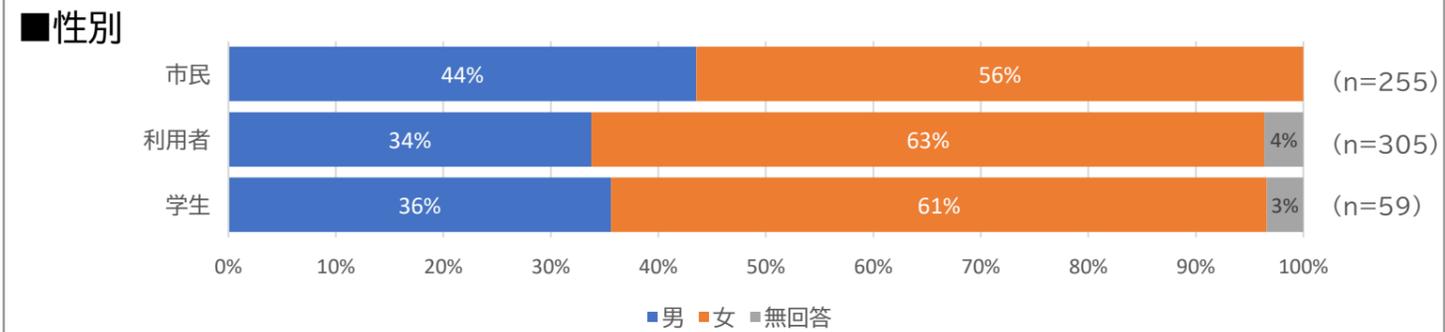
市民アンケート	令和3年7月31日時点、柏市高田・松ヶ崎地域に居住している、15歳以上の方の中から無作為に抽出した1,000人
利用者アンケート	高田近隣センターを利用している方
学生アンケート	柏市立第五中学校生徒

アンケート結果のまとめ

- 全体の合計では50歳代～70歳代からの回答が半数を占めた。
- 高田近隣センターまで行く際の交通手段は、自家用車(自分が運転)が多く、学生の多くは「自転車」の利用が多かった。
- 高田近隣センターを利用する目的は、「図書館関係」、「サークル活動」が多い。
- 利用しない方にもご意見をお聞きしており、利用しない理由は、「利用する目的がない」、「利用したい施設がない」、「利用の仕方が分からない」の回答が多く、「ニーズに合っていない」、「情報発信が弱い」ことが分かった。
- 利用者アンケートによると、最も利用されている施設は「体育室」であった。
- 近隣センターの施設について、不満に思っていることについては、「駐車場が狭い・少ない」、「図書館の閲覧コーナーが狭い」、「気軽に利用できるスペースがない」などの意見が多かった。これは年代別に見てもいずれの年齢層も同じように感じているものであった。また、バリアフリーについての回答も多かった。
- 利用者アンケートでは、回答者が日頃から近隣センターを利用されているため、設備の改善などのきめ細かい意見が多かった。
- 今後導入していくべき近隣センターの魅力をもつ施設については、「飲食や歓談ができるオープンスペース」、「本をゆっくり読める場所」、「ひとりまたは少人数で使える場所・空間」という意見が多かった。
- 年代別で見ると、20代の方からは、イベントのスペース、キッズコーナー、楽器等の演奏、福祉の相談窓口など多様な要望が示された。
- 高田・松ヶ崎地域の魅力については、大堀川をはじめとして、緑や桜など自然の豊かさ、静けさがあるという意見が多かった。

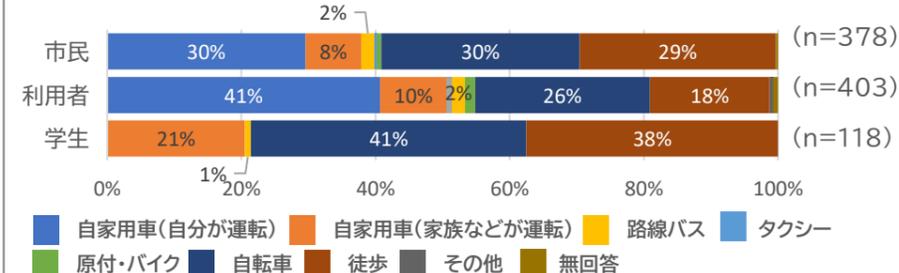
今回のアンケートでは、施設の課題としては「**駐車場が狭く、少ない**」という回答が多くありました。また、リノベーション後に求められている機能は特に「**飲食や歓談ができるオープンスペース**」、「**本をゆっくり読める**」、「**ひとりまたは少人数で使える場所**」が求められていることが分かりました。

回答いただいた方の内訳



交通手段

Q.高田近隣センターへの交通手段はなんですか。

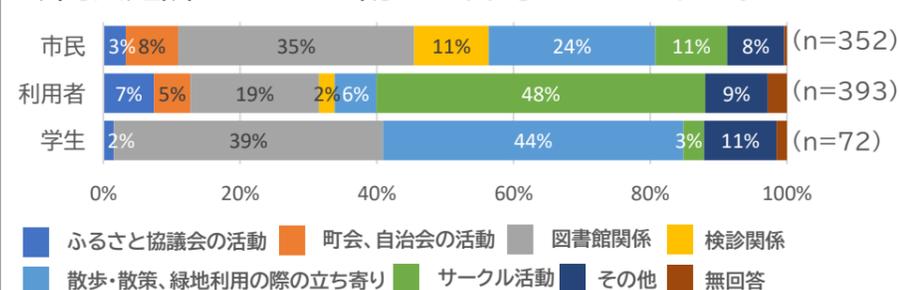


■「自家用車(自分で運転)」が多い傾向

- 市民、利用者アンケートでは「自家用車(自分で運転)」が多く、学生アンケートでは、「自転車」が多かった。

利用目的・利用しない理由

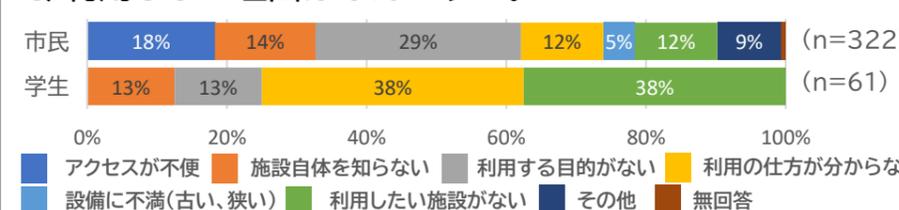
Q.高田近隣センターを訪れる目的はなんですか。



■「図書館関係」、「サークル活動」が多い傾向

- 市民、学生アンケートでは「図書館関係」、次いで「散歩・散策、緑地利用の際の立ち寄り」が多かった。
- 利用者アンケートでは、「サークル活動」が多かった。

Q.利用しない理由はなんですか。



■「利用する目的がない」、「利用の仕方が分からない」が多い傾向

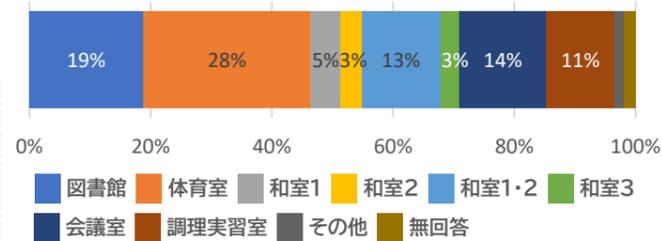
- 市民アンケートでは「利用する目的がない」が最も多く、次いで「アクセスが不便」が多い。
- 学生アンケートでは、「利用の仕方が分からない」、「利用したい施設がない」が最も多かった。

利用頻度

Q.最も利用する頻度が高い施設を3つ選んでください。(n=458)

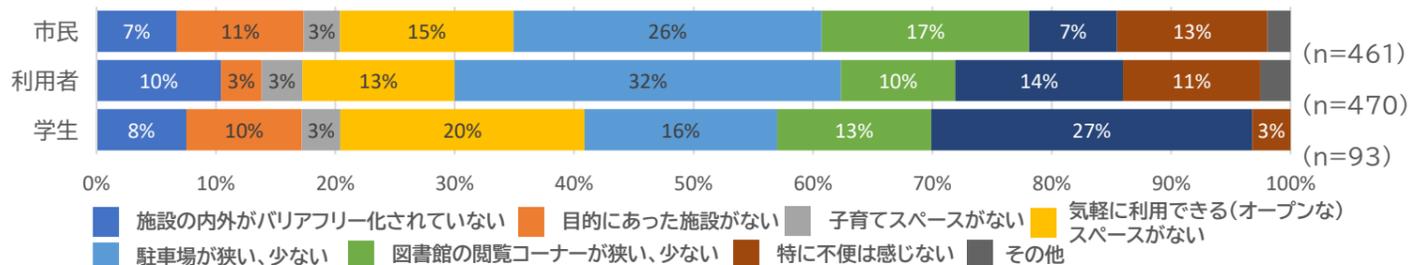
■「体育室」の利用が最も多い(28%)

- 次いで、「図書館」(19%)、「会議室」(14%)と多い。
- 和室2(3%)、和室3(3%)が最も少ない。



不満に思っていること

Q.施設や設備について、どのようなことを不満と考えていますか。

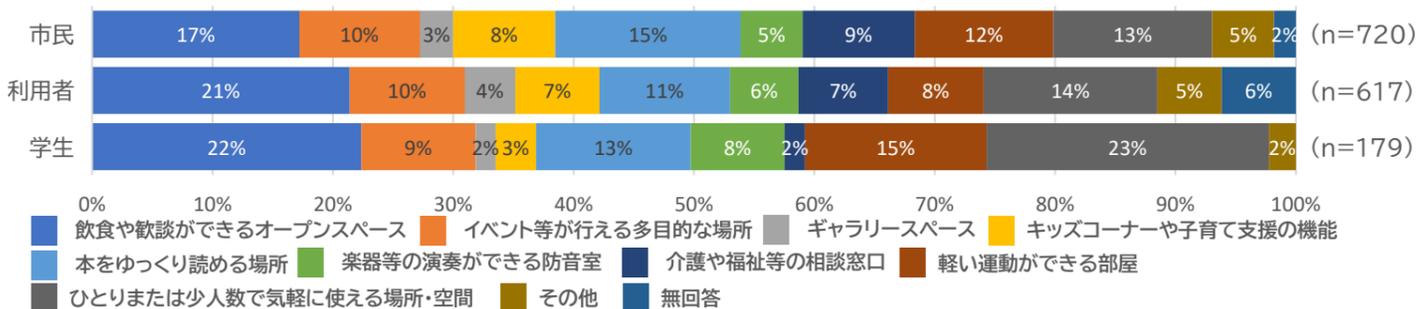


■「駐車場が狭い、少ない」(市民26%、利用者32%、学生16%)が多い傾向

- 次いで「気軽に利用できる(オープンな)スペースがない(市民15%、利用者13%、学生20%)」、「図書館の閲覧コーナーが狭い、少ない(市民18%、利用者10%、学生13%)」であった。
- 「施設のバリアフリー化」などの意見も多かった。
- 今回、「子育てスペースがない」という意見が最も少なかったが、子育て世代の回答が少ない、子育て世代の利用が少ないことが要因であるため、機能が十分であると言えない。

魅力を高める施設やスペース

Q.魅力を高めるためにどのような施設やスペースがあったらいいと思いますか。



■「飲食や歓談ができるオープンスペース」(市民17%、利用者21%、学生22%)が多い傾向

- 次いで、「ひとりまたは少人数で気軽に使える場所・空間(市民13%、利用者14%、学生23%)」、「本をゆっくり読める場所(市民15%、利用者11%、学生13%)」も多かった。

高田・松ヶ崎地域のイメージや特徴・魅力

Q.高田・松ヶ崎地域のイメージや特徴・魅力を感じる場所はなんですか。

- 主に大堀川をはじめとする、緑や桜など自然が豊か、静けさがあるという意見が多い。

その他意見

■外部との繋がりについて

夜間の暗さ	• 街灯が少なく危険を感じる。
施設の入りやすさ	• 少し入りにくい印象があるので、入りやすい雰囲気になるとよい。 • 薄暗い印象がある。
アクセス	• センター前の道路が交通量も多く、狭い。 • 公園側の入り口の整備。
高田緑地や大堀川と一体化	• 大堀川遊歩道・公園・農地他周辺施設と融合した近隣センターが望ましい。 • 散歩のついでにくつろげる空間が欲しい。 • 公園と一体的なオープンテラスが欲しい。

■今ある機能について

図書館	• 図書館は必要で緑地側がガラスばかりで明るく、テーブルや椅子等を置きお年寄りや子育て中の親子がゆっくり読書や語りの場になると良い。
駐車場	• 駐車場が狭い、出にくい
トイレ	• 2階のトイレを改修してほしい • 公園を利用している人や散歩中の人も利用しやすいトイレは良い。 • おむつ替えシートや、幼児用便座が欲しい
体育館	• バスケができるようにしてほしい
更衣室	• 広くてきれいなロッカールームが欲しい。
会議室・和室	• 和室を減らして会議室を増やしてほしい。 • 改修後も畳の部屋は必要。 • 和室で座れない方への対応が必要。
調理実習室	• IHとガス両方あるとよい、飲食ができる場所が欲しい。
空調設備	• 体育室には非常電源でも使用できる空調機設備を導入すべき。
備品	• Wi-fiが欲しい。

■改修後に欲しい機能や要望など

フリースペース	• 自習室やワークスペースが欲しい。 • 気軽に利用できる場所が欲しい。 • 少人数で利用できる場所が欲しい。
子育て対応	• 乳幼児が遊べるようなスペースが必要。 • 子連れで入れて、コーヒーやランチができる場所が欲しい。 • キッズスペースやママ同士の交流の場となるのであれば、利用したい。
防音機能	• 少人数で楽器の練習ができる防音室が欲しい。
防災機能	• 避難所としての機能を整えて、防災に強い街にしてほしい。
バリアフリー対応	• 2階の和室や会議室を利用するのにエレベーターが欲しい。 • 高齢者や車いすの方、子育て世代(乳母車)が2階に行けるようにすべき。 • 展示設備の設置が必要。 • 施設内外のバリアフリー化が必要。 • 本館と別棟の2階をつなげてほしい。
イベント等の実施	• イベントコーナーがあれば小さなコンサート、発表の場などができる。 • お祭りなどのイベント等ができる子ども達の集いの場所になってほしい。

■その他

周知・PR	• せっかくりノベーションするのであればもっと周知した方がよい。 • 年齢等問わず多様な方々に届く情報発信の手段の検討が必要。
新型コロナ感染予防対策	• 各部屋に入る前に気軽に手洗いができる場を設けてほしい。 • 感染対策にも役に立つような施設になってほしい。
施設の運営など	• 個人利用や少人数でも利用できるようにしてほしい。

「年代」×「不満に思っていること」、「年代」×「魅力を高める施設やスペース」

■年代別に「不満に思っていること」を見てみました

■多くの年代から「駐車場が狭い、少ない」ことが不満であることが分かった。

- 次いで「図書館の閲覧コーナーが狭く、少ない」が多かった。
- 60歳代、80歳以上の利用者からは、「施設内外がバリアフリー化されていない」という回答が多かった。

■年代別に「魅力を高める施設やスペース」を確認しましたが大きな違いはありませんでした

■多くの年代から「飲食や歓談ができるオープンスペース」、「本をゆっくり読める場所」が望まれている。

- 次いで「ひとりまたは少人数で気軽に使える場所・空間」の回答が多かった。